

1 事業目的

従来、「海の子山の子交歓会」事業については、姉妹都市である山形県上山市の児童生徒との交流で、上山市との共催事業として昭和48年から実施してきた。東日本大震災により、事業は中断となったが、平成24年度から、上山市を会場とした「わんぱく交歓研修会」事業に招待され交流を再開し、平成29年度からは相互訪問事業として実施し、例年7月は上山市、11月は名取市会場として実施してきた。

令和3年度、震災から10年の節目として「海の子山の子交歓会」の事業を復活させるべく上山市と再開を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

令和4年度、ウィズコロナのもと新たな生活様式を取り入れた中で、両者会場共に再開を果たした。

今年度も、両市相互の環境・施設等の特色を活かした野外活動等の体験学習を通して、両市相互の児童生徒同士の友情を育み、姉妹都市の交流を深める内容として継続して実施する。

2 主 催 名取市教育委員会、上山市教育委員会

3 協 力 ジュニア・リーダー・サークル「あにまるず（名取市）」、「あすなろ（上山市）」

4 期 日 **（名取会場）****令和7年10月11日（土）～10月12日（日）**

（上山会場）

令和8年1月31日（土）～2月1日（日）

5 宿泊場所 （名取会場）名取市サイクルスポーツセンター 輪りんの宿

（上山会場）蔵王ライザ ウッディロッジ

6 対 象 名取市・上山市の児童生徒 小学4年生～中学2年生 48名程度（両市各24名）

※対象人数の設定は、宿泊会場及び体験活動内容を勘案し設定。

定員超過の場合は抽選とする。

7 活動内容 **（名取会場）****【1日目】**

- 開会アトラクション
- アイスブレイク&レクリエーション活動
- (株)陣中工場見学&牛タンラー油作り
- 「絵灯籠づくり」&薪割り・焚火体験
- 「震災講話と絵灯籠の灯」

【2日目】

- SUP体験
- サイクリング
- 河辺でのレクリエーション（凧揚げ等）
（雨天時は、ニュースポーツ体験または、工作）

（上山会場）**【1日目】**

- レクリエーション活動
- 「蔵王ライザワールド」でインストラクター指導によるスキー交流

【2日目】

- 「蔵王ライザワールド」で雪遊び体験、雪上バギー体験
- 山の恵みでものづくり体験

8 参加費用 10,000円／1人 ※両会場併せての費用。保険料込。

- 9 募集方法 市内小中・義務教育学校にチラシ及びポスターを配布、名取市ホームページで周知を行い、各個人で生涯学習課に直接申し込む。
- 10 事前説明会 保護者及び参加者への事前説明会・オリエンテーションとして、令和7年9月17日（水）午後6時30分から文化会館小ホールで開催する。
- 11 その他 ジュニア・リーダー・サークルあにまらずは、事前に現地下見のうえ、活動場所の確認及び避難誘導等危険予知トレーニングを実施する。

名取会場 体験活動のねらい

	活 動	活動内容のねらい
1	開会アトラクション 閑上太鼓	閑上太鼓という和楽器の演奏を聴いたり触れたりすることを通して、我が国の伝統音楽・名取市閑上の地域文化への興味・関心を高めることができるようにする。
2	アイスブレイク&レクリエーション活動	活動を始める前の初顔合わせ時に、両市の児童生徒がアイスブレイク、レクリエーション活動を通して、緊張をほぐすとともに、お互いの理解を深め、今後の活動をスムーズにできるようにする。
3	薪割り・焚火体験	仲間と協力しながら、薪割りから火おこしを行うことで、チームワークの大切さを学び、自然のエネルギーを体感する。
4	震災講話と絵灯籠づくり	東日本大震災で津波による甚大な被害を受けた名取市閑上地区。震災時の出来事と絵灯籠の意味を学び、震災の継承と災害について考える機会とする。
5	サイクリング活動&おもしろ自転車体験	グループでのサイクリングを通して、協調性を育むとともに、珍しい自転車に乗り、様々な自転車のこぎ方を体験して身体を動かす心地よさを体感する。
6	絵灯籠の灯	一日目の夜、思い思いに作製した絵灯籠を灯し、追悼の機会とする。
7	SUP (スタンドアップパドルボード)	名取の新たな夏のウォータースポーツである「SUP」を仲間と協力して漕いで進むことで達成感を味わうとともに、自然のすばらしさを体感する。
8	牛タンラー油作り体験	全国的にも人気商品となっている「牛タンラー油」の作り方を学ぶことや商品開発の講話を通して、食育を推進する。
9	河辺で凧揚げ遊び等	かわまちてらす付近の名取川に新たに整備された親水広場付近の河口で、自然を体験する。

上山会場 体験活動のねらい

	活 動	活動内容のねらい
1	レクリエーション活動	半年ぶりに再会する名取市・上山市の児童生徒がレクリエーション活動を通して、緊張をほぐすとともに、お互いの理解を深め、活動を充実したものにできるようにする。
2	スキー交流	グループごとにスキーに取り組み、仲間と共に助け合いながら学ぶことで協調性を育むとともに、身体を動かす心地よさを体感できるようにする。
3	雪遊び体験、雪上バギー体験	雪とふれあい、身体を動かして遊ぶことで、普段できないような雪国ならではの体験をできるようにする。
4	山の恵みでものづくり体験	山の恵みを用いたものづくり体験を通して、自然やものづくりへの興味関心を高める。また、出来上がった作品を交歓会の思い出となるようにする。